

令和1年度 事業報告書  
平成31年4月1日～令和2年3月31日

公益財団法人 鷹揚郷

腎不全及びその他の腎疾患に関する研究並びに腎疾患のための病院事業(公益事業1)

1. 腎不全及びその他の腎疾患に関する研究について

(1) 研究内容

代謝生化学部門、癌免疫細胞生物学研究部門、移植免疫組織化学研究部門、臨床医学研究部門、病態画像研究部門により、診断、治療の確立していない糖尿病性腎症、悪性硬化症、糸球体腎炎、ネフローゼ症候群等の病態の研究を行った。

研究における基礎データとして病院における患者情報のうち個人情報を匿名化した生化学検査、レントゲン検査、心電図検査等の結果を用いた。

研究成果は、学会発表、論文発表、セミナーでの講演等により公表するとともに、当法人ホームページに発表した演題名を公表した。

(2) 令和1年度の研究発表、学会発表等は以下のとおりである。

〈 学会発表・講演 〉

平成31年4月18日～21日

第107回 日本泌尿器科学会総会

1. 筋層浸潤性膀胱癌に対する術前化学療法が再発後の化学療法反応性に与える影響について

村澤洋美, 畠山真吾, 大山 力 他

令和1年5月3日～6日

第114回 米国泌尿器科学会議 (AUA2019)

2. Differences in semen parameters between patients with testicular cancer and other malignancies using various cut-off values.

濱野逸人, 畠山真吾, 大山 力 他

令和1年5月17日～18日

第35回 腎移植・血管外科研究会

3. 生体腎移植ドナーガイドラインに基づいたマージナルドナーにおける移植成績

濱野逸人, 畠山真吾, 大山 力 他

令和1年6月2日

第43回 青森人工透析研究会

4. 血液透析患者がリハビリテーション後に自宅退院する因子の検討

岩渕久美子, 柴田 薫, 川崎 忍 他

5. リドカイン・プロピトカイン配合クリームの使用経過  
笹 龍平, 三浦 知, 黒瀧梨帆 他
6. Tapering banding 法を施行した過剰血流シャントの1例  
齋藤久夫, 日下 歩, 村澤洋美 他
7. 写真付きパンフレットを用いた栄養指導 ～リンへの理解を深めるために～  
藤田麻奈美, 工藤美樹, 下山共代 他
8. 透析室におけるインフルエンザ対策  
葛西絵美, 工藤仁美, 川田ひとみ 他
9. 血液透析患者のカルニチン値と健常人との比較  
藤田咲子, 川瀬千津, 手塚昌彦 他
10. 四肢麻痺へ進行した頸椎硬膜外膿瘍の1例  
田中芳美, 今西賢悟, 岡本哲平 他

令和1年6月28日～30日

第64回 日本透析医学会学術集会・総会

11. 血液透析患者（HDP）における血中臭素濃度と生命予後について  
山谷金光, 葛谷知佳子, 齋藤久夫 他
12. 血液透析患者のペントシジンおよびホモシステイン濃度と心血管疾患との関連性  
葛谷知佳子, 山谷金光, 鈴木唯司 他
13. 指導マニュアルを使った新人教育について  
田澤綾子, 下山共代, 中村育代 他
14. 頸髄損傷による全身麻痺・人工呼吸下慢性腎不全患者への腹膜透析導入  
北原竜次, 村澤洋美, 岡本亜希子 他
15. ポータブルエコーを用いたエコー下穿刺を導入して  
福士清澄, 岡部寛之, 油川雅彦 他
16. Calcimimetics 新規導入症例に対するエテルカルセチド開始量減量の有効性と安全性  
岡本亜希子, 日下 歩, 濱野逸人 他
17. 寝たきり血液透析患者における経口摂取可否の特徴的な要因  
柴田 薫, 岩渕久美子, 川崎 忍 他

18. 腎移植後発症した悪性腫瘍例の検討  
 畠山真吾, 大山 力 他
19. 血液透析患者における亜鉛製剤効果比較 ～酢酸亜鉛水和物 VS ポラプレジンク～  
 岡本哲平
20. 末梢動脈疾患患者の重症化予防への意識改善に向けた取り組み  
 須藤めぐみ, 高橋貴子, 舘田 薫 他
21. 両下腿義足患者に対する右膝関節離断術後の理学療法  
 ～自宅復帰可能となった血液透析症例～  
 安藤道晴, 池野佑紀, 新谷修一 他
22. 当科に受診した献腎移植レシピエント7例の術前口腔所見について  
 五十嵐恵一, 三戸志保子, 野村泰介 他
23. 透析用監視装置内部の水質汚染状況について  
 大村 誠, 佐々木龍太, 小湊純史 他

令和1年7月13日～14日

第46回 東北腎不全研究会

24. 血液透析患者の表在性膀胱癌に対し BCG 膀胱内注入療法を行い尿管狭窄症を合併した1例  
 濱野逸人, 村澤洋美, 岡本亜希子 他
25. 術前訪問の検討 ～患者が術前に何を知りたいか、チェックリストを活用して～  
 樋口敦子, 西澤あき, 葛西 幹 他
26. 当院における透析関連装置のオーバーホール後の水質管理について  
 田淵裕太, 寺戸 輝, 小野 猛 他
27. 第1報 外来透析患者の下肢切断に関する実態調査  
 栗田翔馬, 白坂優月, 齊藤朝子 他
28. 外来透析患者の下肢切断に関する実態調査 第2報 手術宣告から現在までの思いを中心に  
 白坂優月, 栗田翔馬, 齊藤朝子 他
29. Tapering banding 法を施行した過剰血流シャントの2例  
 齋藤久夫, 日下 歩, 村澤洋美 他
30. 血液透析患者 (HDP) における血中および毛髪中臭素濃度の変化と生命予後について  
 山谷金光, 蔦谷知佳子, 佐藤美紗季 他

31. 人工呼吸下腹膜透析患者に生じた気腫性腎盂腎炎の一例  
北原竜次, 濱野逸人, 日下 歩 他
32. バスキュラーアクセス管理パンフレットの見直し  
廣嶋宏美, 伝法愛未, 藤田貴子 他
33. リドカイン・プロピトカイン配合クリームによる疼痛緩和効果  
橋本悠子, 佐々木龍太, 小湊純史 他
34. 腎瘻造設を機に全身転移を来し, 腎盂癌が疑われた透析患者の1例  
今西賢悟, 齋藤文匡, 高島 徹 他

令和1年9月6日

第13回 東北糖鎖研究会

35. 腫瘍免疫逃避機構におけるコア2 O-グリカン2つの役割  
坪井 滋

令和1年10月24日～25日

第6回 日本細胞外小胞学会

36. 膀胱癌細胞由来細胞外小胞は内皮細胞の血管透過性亢進に関与する  
米山美穂子, 坪井 滋, 大山 力 他

令和1年11月21日～23日

第33回 日本泌尿器科内視鏡学会総会

37. 当院における f TUL 施行時の軟性尿管鏡破損についての検討  
北原竜次, 岡本亜希子, 齋藤久夫 他

〈 原著・著書 〉

令和1年

Trends in Glycoscience and Glycotechnology. 2019 ; 31(183) : 113-118

1. 腫瘍免疫逃避機構におけるコア2 O-グリカンの二つの役割  
坪井 滋

Cancer Sci. 2019 Aug;110(8):2573-2589. doi: 10.1111/cas.14082. Epub 2019 Jun 27.

2. Clinical significance of the LacdiNAc - glycosylated prostate - specific antigen assay for prostate cancer detection  
畠山真吾, 米山美穂子, 大山 力 他

Therapeutic Apheresis and Dialysis. DOI:10.1111/1744-9987.13461 December 2019

3. Comparison of zinc acetate hydrate and polaprezinc for zinc deficiency in patients on maintenance hemodialysis: A single - center, open - label, prospective randomized study.

岡本哲平, 田中芳美, 齋藤文匡 他

J. Mol.Sci. 2020,21(1),93; doi:10.3390/ijms21010093 21 December 2019

4. The Impact of Glycosylation of Osteopontin on Urinary Stone Formation int.

米山美穂子, 岩村大径, 大山 力 他

令和2年

International Journal of Urology 2020. doi:10.1111/iju.14203 January 2020

5. Stone Episode Prediction: Development and validation of the prediction nomogram for urolithiasis.

畠山真吾, 濱野逸人, 鈴木唯司 他

〈 学会、研究会等の主催・共催 〉

(主催)

○令和1年度鷹揚郷腎研究所医学セミナー

主催 公益財団法人鷹揚郷腎研究所

会場 公益財団法人鷹揚郷腎研究所弘前病院講堂

メインテーマ 『慢性腎不全と透析 最近の話題』

第1回 令和1年7月12日(金)18:00~19:00

腹膜透析 (PD) について ~そのメリット・デメリットを中心に~

むつ総合病院 泌尿器科部長 血液浄化センター部長 吉川 和暁

第2回 令和1年8月5日(月)15:00~16:00

診療報酬改訂に向けて ~透析療法はどう変わるか~

埼玉医科大学総合診療内科教授 中元 秀友

第3回 令和1年10月19日(土)15:00~16:00

バスキュラーアクセスの IVR 治療について

シャントクリニック仙台東院長 後藤 靖雄

第4回 令和2年2月26日(水)18:00~19:00

最近の透析について

公益財団法人鷹揚郷腎研究所弘前病院長 齋藤 久夫

○第3回腎懇話会

日時：令和2年2月14日（金）18:30～20:30

場所：弘前大学医学部コミュニケーションセンター

腎糸球体での Toll-like receptor3 を起点とする炎症経路群の研究：

小児期発症のループス腎炎を中心に

弘前大学教育学部 教育保健講座教授 田中 完

(共催)

○第12回日独泌尿器科会議

日時：令和1年6月4日～9日

場所：弘前市，秋田市，東京都港区

2. 腎疾患治療のための病院の運営

ア 要請を受けた医療機関への透析治療の指導をした。

イ 透析治療ベッド、透析機器等の整備を適宜行った。また、合併症等で重症化した透析患者や高齢者により手厚い治療や看護が必要な透析患者を積極的に受け入れた。

ウ 移植医療について、腎移植における組織適合性や拒絶反応抑制の研究の推進、移植スタッフの充実を図り、県や弘前大学医学部と連携して移植を行った。

エ 医学部の学生、看護学生等の研修実習を受け入れた。

(1) 腎研究所病院概要

○ 腎研究所弘前病院

診療科目：泌尿器科、内科、外科、リハビリテーション科、歯科(主に弘前病院の腎疾患患者)

入院ベッド数 109床、人工腎臓台数 151台

年間延患者数	入院	24,828名	
	外来	81,009名,	歯科 1,096名

1日平均患者数	入院	67.83名	
	外来	259.94名,	歯科 4.64名

腎移植の実施	生体腎移植	2件
	献腎移植	0件

○ 腎研究所青森病院

診療科目：泌尿器科、麻酔科、リハビリテーション科、歯科(主に青森病院の腎疾患患者)

入院ベッド数 45床、人工腎臓台数 97台

年間延患者数	入院	12,697名	
	外来	56,014名,	歯科 502名

1日平均患者数	入院	34.69名	
	外来	181.10名,	歯科 3.12名

(2) 実習・研修・見学者

○ 弘前大学医学部附属病院

地域医療研修

令和1年8月～令和2年1月（22日間）歯科研修医 6名

○ 弘前大学医学部医学科

医学部研修医制度に係る講義

平成31年4月～令和1年3月（20日）5学年 100名

クリニカルクラークシップ

令和1年7月1日～7月26日 6学年 2名

○ 看護学校

人工透析治療の実際の見学及び透析患者の看護に関する講義

令和1年7月2日 独立行政法人国立病院機構弘前病院附属看護学校 2学年 40名

令和1年10月4日 青森県立黒石高等学校専攻科 1学年 40名

○ リハビリ治療部臨床実習

弘前医療福祉大学保健学部医療技術学科 作業療法学専攻

令和1年9月30日～10月26日 3学年 1名

令和1年11月11日～12月7日 3学年 1名

弘前大学医学部保健学科 理学療法学専攻

平成31年4月8日～令和1年6月1日 4学年 1名

令和1年9月30日～11月16日 3学年 1名

○ 東北女子短期大学 医療秘書実習

令和1年9月17日～18日 2学年 2名

○ S. K. K情報ビジネス専門学校 医療事務実習

令和1年11月18日～22日 1学年 1名

○ 透析療法従事職員研修

令和1年9月30日～10月4日（5日）医師 1名

令和1年9月30日～10月11日（10日）看護師 1名

3. 弘前大学大学院医学研究科に対する助成

腎不全及び肝不全の治療法に最先端の移植再生医学の研究分野を取り入れ、当該研究の成果を血液浄化療法と移植再生医療に用いるため、弘前大学大学院医学研究科に寄附講座「先進移植再生医学講座」を開設した。弘前大学大学院には、泌尿器科学講座、消化器外科学講座及び循環呼吸腎臓内科学講座があるが、これらの講座と当該寄附講座が相互に連携し、より専門的な研究を行った。

○研究内容

移植再生医学に関する基盤的臨床的研究及び血液浄化療法等の関連工学技術の開発と実地診療への応用

○設置期間

平成22年10月1日から令和2年9月30日まで

○寄附の方法

資金（5,000万円）を提供

### 青森県腎臓バンクの運営（公益事業2）

#### 1. セミナーの開催

県内主要医療機関、医療系学部のある大学、専門学校及び患者会等において、臓器移植法の内容、移植医療の現状、献腎移植の普及啓蒙思想等に関するセミナーを開催した。

#### 令和1年度青森県腎臓バンクセミナー

##### 第1回 ライオンズクラブ 健康維持セミナー（第2部）

日時：令和1年6月1日（土）14：40～15：40

会場：アスパム4F「十和田」

主催：青森県腎臓バンク

共催：弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座／泌尿器科学講座／青森県透析医会

後援：青森県

講演 腎臓を大切に健康長寿を実現しよう ～腎不全とその治療～

青森県腎臓バンク運営委員長

弘前大学大学院医学研究科泌尿器科学講座教授 大山 力

##### 第2回 腎不全医療入門

日時：令和1年6月22日（土）10：20～11：50

会場：弘前学院大学 講義室

主催：青森県腎臓バンク

共催：弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座／泌尿器科学講座／青森県透析医会

後援：青森県

開会のことば 青森県腎臓バンク

##### 講演1) 腎不全とその治療

弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座講師 村上 礼一

講演2) 腎移植の実際

弘前大学医学部附属病院 泌尿器科講師 畠山 真吾

講演3) 臓器移植コーディネーターの役割

青森県臓器移植コーディネーター 鈴木 旬子

まとめ 青森県の腎移植と弘大病院の役割

弘前大学医学部附属病院 泌尿器科講師 畠山 真吾

第3回 腎不全医療入門

日時: 令和1年7月30日(火) 16:00~17:30

会場: 弘前大学大学院 保健学研究科 E棟6F第63講義室

主催: 青森県腎臓バンク

共催: 弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座/泌尿器科学講座/青森県透析医会

後援: 青森県

開会のことば 青森県腎臓バンク

講演1) 腎不全とその治療

弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座講師 村上 礼一

講演2) 腎移植の実際

弘前大学医学部附属病院 泌尿器科講師 畠山 真吾

講演3) 臓器移植コーディネーターの役割

青森県臓器移植コーディネーター 鈴木 旬子

まとめ 青森県の腎移植と弘大病院の役割

青森県腎臓バンク運営委員長

弘前大学大学院医学研究科泌尿器科学講座教授 大山 力

第4回 青森県腎臓バンク&平内町婦人会セミナー

日時: 令和2年2月2日(日) 14:30~16:00

会場: 浅虫温泉 椿館

主催: 青森県腎臓バンク/平内町婦人会

共催: 弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座/泌尿器科学講座/青森県透析医会

後援: 青森県

開会のことば 青森県腎臓バンク

講演1) 腎臓を大切に健康長寿を実現しましょう ~腎不全とその治療~

青森県腎臓バンク運営委員長

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 教授 大山 力

講演2) 臓器移植コーディネーターの役割

青森県臓器移植コーディネーター 鈴木 旬子

## 第5回 腎不全医療入門

日時：令和2年2月26日（水）18：50～20：15

会場：双仁会 厚生看護専門学校

主催：青森県腎臓バンク

共催：弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座／泌尿器科学講座／青森県透析医会

後援：青森県

開会のことば 青森県腎臓バンク

### 講演1) 腎不全とその治療

弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座講師 村上 礼一

### 講演2) 腎移植の実際

弘前大学大学院医学研究科 先進血液浄化療法学講座准教授 畠山 真吾

### 講演3) 臓器移植コーディネーターの役割

青森県臓器移植コーディネーター 鈴木 旬子

### まとめ 青森県の腎移植と弘大病院の役割

青森県腎臓バンク 運営委員長

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座教授 大山 力

## 第6回 腎不全医療入門 新型コロナウイルスの影響で中止

### 2. パンフレット及び意思表示カードの配布

日本臓器移植ネットワークが作成している臓器移植に関するパンフレット及び臓器提供に係る意思表示カードを、県内の透析施設、患者団体、ライオンズクラブ等、要望のある団体又は個人へ配布した。

### 介護を要する慢性腎臓病患者のための居宅介護支援事業（公益事業3）

介護が必要な慢性腎臓病患者を対象として、介護保険の申請の代行、要介護認定に係る訪問調査、ケアプラン（介護サービス計画）の作成を行った。

慢性腎臓病患者が透析治療を受けていることの特異性（治療前後での体調の変化等）を理解した上でのケアが必要となるので、その点を配慮した居宅介護支援を行った。

また、上記の事業をする際に、本人又は家族からの介護に関する相談を受け付けた。

#### （1）平成31年/令和1年度サービス利用件数

弘前介護支援事業所 ケアプラン作成 478件、認定調査 39件

青森介護支援事業所 令和2年3月で閉鎖

※平成30年3月で担当者が退職、利用者も少なくその後休止していたが、指定有効期限が令和2年3月31日で切れるため、今年度で廃止とする。

## 法人の運営について

### 1. 会議に関する事項

#### (1) 理事会

○令和1年度定時理事会（令和1年5月24日）

- 議 題
- 1) 平成30年度事業報告及び決算に対する監査報告について（承認）
  - 2) 平成30年度事業報告について（承認）
  - 3) 平成30年度決算案について（承認）
  - 4) 任期満了による役員の推薦について（承認）
  - 5) 評議員の推薦について（承認）
  - 6) 令和1年度定時評議員会開催日について（承認）
  - 7) 代表理事の職務の執行状況についての報告

○令和1年度第1回臨時（書面）理事会（令和1年6月17日）

- 1) 代表理事選定について（承認）

○令和1年度第2回臨時理事会（令和2年3月11日）

- 議 題
- 1) 令和2年度事業計画について（承認）
  - 2) 令和2年度予算案について（承認）
  - 3) 青森居宅介護支援事業 廃止について（承認）
  - 4) 青森病院 増改築計画について（承認）
  - 5) 代表理事の職務の執行状況についての報告

#### (2) 評議員会

○令和1年度定時評議員会（令和1年6月12日）

- 議 題
- 1) 議事録署名人選出について（承認）
  - 2) 平成30年度事業報告及び決算に対する監査報告について（承認）
  - 3) 平成30年度事業報告について（承認）
  - 4) 平成30年度決算案について（承認）
  - 5) 任期満了による役員の選任について（承認）
  - 6) 評議員の選任について（承認）